

事業番号	10 03 08	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	県産材供給体制整備事業			担当課	部局	林務部	
					課・室	信州の木振興課県産材利用推進室	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	mokuzai@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 2 信州の木の利用促進			実施期間	S60 ~	

1 事業の概要

目指す姿	森林づくり指針に基づき、「集中型」、「連携型」、「地産地消型」の体制確保に資する木材の生産・加工・流通施設の整備を支援し、品質・規格の明確な県産材製品の利用促進を通じた競争力のある木材産業の育成と健全な森林の育成を推進する。本事業による県産材製材品出荷量2,580m3 (H26見込み)を2,736m3 (H27)とする。												
現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> 木材需要が減退し、木材価格が低迷している。 県外に設置が進む大規模工場への対抗、製材会社間の連携等により県内の木材産業の体質強化が必要である。 林業再生の両輪となる森林整備と県産材利用は県が積極的に関与し推進する必要がある。 経済状況に左右されない、安定的な県産材供給と県産材製品生産体制を構築していく必要がある。 												
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 森林・林業再生基盤づくり交付金要綱(国)、県産材供給体制整備事業補助金交付要綱(県)					県民との協働による実施：実施は困難						
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)												
	本事業による県産材製材品増加量:2,580m3 (H26末見込)→2,736m3 (H27) +156m3とする。												
	② 事業内容 (単位:千円)												
	項目	実施方法	H27実施内容		H26 (当初)	H27 (要求) (予算案)							
	県産材供給体制整備	補助金	かなな盤、作業用建物、グラブ付きトラック等の整備 2箇所 補助率 1/2		348,844	115,536	35,420						
			合計		348,844	115,536	35,420						
事業コスト	区分 (単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案		成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越	20,000		1,374,819				項目	H26末 (見込)	H27		H28 目標
		当初予算	144,850	149,803	348,844	115,536	35,420	目標			成果	達成状況	
		補正予算	△ 44,709	2,172,623	275,875								
		合計 (A)	120,141	2,322,426	1,999,538	115,536	35,420						
	Aの財源	一般財源			1,617	1,617							
		県債											
		国庫支出金	32,600		194,315	113,919	35,420						
		その他	87,541	2,322,426	1,803,606	0	0						
	決算額 (B)	120,141	924,476										
概算職員数 (人)	0.10	0.40	0.40	0.20	0.20								
概算人件費 (C)	826	3,303	3,303	1,652	1,652								
概算事業費 (B(A)+C)	120,967	927,779	2,002,841	117,188	37,072								
指摘事項等への対応	(指摘事項等)					(対応)							
要求からの主な変更点	早期着手可能な箇所等を優先し、平成26年度2月補正(経済対策)へ前倒して予算計上。												